



ROTARY
MAKING A
DIFFERENCE

三条北ロータリークラブ週報

2017-2018年度

国際ロータリー会長：イアンH. S. ライズリー「ロータリー：変化をもたらす」

第2560地区ガバナー：新保 清久「クラブと地区の変革をめざそう」

—MakingADifference in Club and Our District—

三条北ロータリークラブテーマ

「ロータリーの魅力を再確認し、ともに変化をもたらそう」

会 長：渋谷 義徳

幹 事：石黒 隆夫

SAA：松山 浩仁

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル TEL:34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

HP: <http://www.sanjo-nrc.org>

AD: north@sanjo-nrc.org



例会日 2017. 9 . 19

累計No.1470 当年No.11

本日の行事：

「基本的教育と識字率向上月間」

- ◆本日の出席：65名中42名
- ◆先々週の出席率：65名中54名 83.08%
(前年同期 87.88%)
- ◆本日のゲスト：
 - 前新潟県知事 泉田 裕彦 様
 - 横山 絵理 様
- ◆先週のメイクアップ（敬称略）
 - 9月13日三条RC 石川勝行
 - 14日三条東RC 田中耕太郎
 - 石川勝行、山崎 勲
 - 石川友意
 - 19日親睦活動委員会 花井知之
 - 斎藤良行、佐藤啓策、梨本文也

* 本日の配布書類等

- ・週報No.1469
- ・10/5 市内RC合同例会案内（出欠確認）
- ・ガバナー月信No.3（9月号）閲覧用

会長挨拶：渋谷義徳会長



みなさん、こんにちは。

今週も例会出席いただきありがとうございます。

敬老の日を含んで3連休させてもらいました。9月も半ばを過ぎると残暑も緩くなり、秋の近づきを感じます。

行楽日和が続くので、近場の観光巡りでもと考えていましたが、台風18号の警報が出ていたので、どこにも出かけられず、ちょうど良い機会だったので、家で書類や部屋の片づけをしてすごしました。未だ完全に片付けきれてないので、次の連休を利用して続きをやりようと思っています。心配していた台風18号が本県をそれて大きな被害もなかったので一安心しました。昨日は敬老の日でした。65歳以上の人たちを老人とよぶようですね。総務省は65歳以上の高齢者の推計人口が全人口の27.7%で過去最高を更新したと公表しましたが、ここにいる65歳以上の会員は65歳以上を老人とはいえないですよ。なぜなら、「青春とは心の若さである。日に新たな活動を続ける限り、青春は永遠にその人のものである」と松下幸之助翁が言っています。私も含めて若干体力が衰えましたが、まだまだ青春です。強い意志・情熱・勇気をもってことに臨みましょう。

話はかわりますが、月刊新聞で、にいがた経済新聞というのがありまして、それに目を通していたら、裁判所を定年前に退職し、フリーの法律講師として、「不幸予防士渋谷ちゃんの新潟弁法律教室」の欄に、「年齢」あれこれというクイズ記事が載っていたので、何気なく読んでいたところ、今日の例会テーマに関連付けられる内容があったので、挨拶に盛り込ませてもらいます。

それは、年齢に関する話です。第1問「日本国民が成人するのは20回目の誕生日の①前日②当日③翌日のどれでしょうか？」多分、何の疑いも無く ②の『当日』が多いと思いますが・・・？残念！ 実は①の『前日』が大正解なのです。年齢の計算については、年齢計算ニ関スル法律第1条で、民法140条の例外として、生まれた時刻にかかわらず、生まれたその日を初日として計算す

ることになっているのです。また、出生届も、国内で生まれた場合は生まれた日を含めて14日以内に提出することになっているのです。続いて第2問「日本では、『何月何日生まれ』から、義務教育である小学校や中学校に行けることになっているのでしょうか？①3月31日生まれから、②4月1日生まれから、③4月2日生まれから、正解は③の「4月2日生まれから」です。根拠は、学校教育法施行規則59条、79条（小学校と中学校の学年は、『4月1日から翌年の3月31日まで』となっている）、それに学校教育法17条（義務教育の就学年齢は、基準日（4月1日）現在で、小学校については満6歳、中学校については満12歳になっている）、及び年齢計算ニ関する法律第1条の3つの規定を総合すると、①の3月31日生まれと②の4月1日生まれの子どもは、いずれも3月31日までに満6歳になって、いわゆる『早生まれ』として学年が一つ上になります。③の4月2日生まれの子どもは、基準日の4月1日付けで満6歳又は満12歳になることから、学年の最年長者として小学校（児童）又は中学校（生徒）に入学することになります。

識字率の向上月間にちなんで、日本の場合は義務教育が発達しているので、文字の読み書きができない人を見かけないので、なかなか身近な問題として感じられないですが、年齢に関する法律、学校教育法の一部なりを紹介させていただきました。

今日は、前新潟県知事で泉田政治経済研究会代表の泉田 裕彦 様を卓話者にお迎えしております。この後の卓話を楽しみに聞かせていただきます。よろしくようお願い申し上げます。ありがとうございました。

幹事報告：石黒隆夫幹事

- ・川瀬ガバナリーエレクトより 職業奉仕委員ご推薦のお願い
- ・地区青少年交換委員長より 青少年交換学生募集ポスターについて
- ・合同例会の出欠表を回します。ご記入下さい

10月5日(木) 11:30~受付 会場：ジオワールドVIP

*****ロータリー財団ボックス19日現在累計164,000円*****

斎藤 正君 泉田様本日はありがとうございます。12年間に亘り県政発展のご尽力に感謝します。今後も一層のご活躍を祈念致します。

笹原 壯玄君 好天に恵まれ秋の取り入れと共に寺ではお彼岸を迎えています。

落合 益夫君 ロータリー財団BOXに協力

田中耕太郎君 //

斎藤 良行君 //

石川 一昭君 泉田裕彦様ようこそ北RCへ。本日、卓話宜しくお願い致します。

*****米山奨学ボックス19日現在累計248,000円*****

佐藤 秀一君 本日はお忙しい泉田さんの卓話、楽しみです。

金子太一郎君 吉田委員長に協力します。

渡辺 徹君 協力します。

田中耕太郎君 BOXに

吉田 文彦君 台風一過さわやかなお天気となりました。当地は大きな被害も無い様でホッとします。

*****ニコニコボックス19日現在累計269,000円*****

中條 耕二君 母校三条高校が生んだ新潟県の名知事泉田裕彦氏を迎え、前途に栄光あれと祈り、応援します。

渋谷 義徳君 泉田裕彦様、卓話ありがとうございます。楽しみに聞かせてもらいます。

石川 勝行君 本日は泉田前新潟県知事、卓話ありがとうございます。宜しくようお願い申し上げます。

外山 晴一君 泉田さん、ようこそ

森 宏君 コメント賞で頂いたワインを持って土日、佐渡旅行に行って来ました。

笹原 壯玄君 彼岸ですが、本成寺では今ポケモンで賑わっております。良いのやら悪いのやら！

石川 友意君 泉田前知事の卓話に感謝して!!

丸山 勝君 泉田前知事、北クラブにお出で下さいましてありがとうございます。今日は卓話よろしくお祈いします。

星野 義男君 泉田さんの卓話に感謝して!!

吉田 文彦君 泉田裕彦様の卓話に感謝して。

佐藤 義英君 泉田さん卓話、ご苦労様です。

石黒 隆夫君 泉田裕彦様 本日は大変お忙しい中ようこそ三条北ロータリークラブへ、宜しくお祈い致します。

田中耕太郎君 BOXに協力

下村 啓治君 //

羽賀 一真君 泉田裕彦様ようこそお越し下さいました。新聞だけでなくテレビカメラまで入って我々のようにマイクの前でコメントを申し上げる者も大変緊張して震えてしまいます。

本日の行事：「基本的教育と識字率向上月間」



講師紹介：外山晴一国際奉仕委員長

本日は国際奉仕委員会主幹の「識字率向上月間」です。泉田前知事をお願いしました処、快くお引き受け頂きました。

ご存じの様に最近、時の人になられまして今日の例会はマスコミの方が入られています。私も卓話大変楽しみしております。宜しくお祈い致します。

「教育の基本問題、諸外国の識字率向上支援」前新潟県知事 泉田 裕彦 様



地域の盛衰は教育にかかっている、というのが知事職を務めた12年間の実感です。教育を受ける側から見れば、自分の能力を引き出し、自分の夢を叶えてくれるような教育を受けたい。

大人の仲間入りをして、自由

と責任の両方を手にする大学生活とは異なり、義務教育等、一定レベルまでは、社会として教育を受けられる環境を作る必要があります。子どもの可能性は勉強だけでなく、芸術、体育、書道をはじめいろいろある。好きこそものの上手なれというように、ひとり一人の可能性を十全に伸ばし活かせる社会をどう作っていくのか。日本は敗戦国として多くの同胞を失い、国土が焦土と化したにもかかわらず、戦後数十年の間になぜ世界第二の経済大国になったのか。ちょうど私が通産省に入省した頃、世界各国から日本を見習いたいという人がたくさん来ました。資源もエネルギーもない国が、わずかな期間で世界第二の経済大国に成長した。これは“Notorious MITI”（ノートリアスミティ＝悪名高き通産省）の“industrial policy”（産業政策）に原因があるだろう。その秘密を教えるというのが来られた理由です。しかし産業政策が企業を育成したというのは誤解で、実際には人が飛躍的発展の源泉です。

世界最高速の弾丸列車を開発したのは、TGVを作ったフランスではなく、世界に冠たる新幹線を作った日本です。脱線せずに200km/hの高速を出せたのは、制振技術が理由です。空気バネを開発したチームは、実は零戦開発チームの人たちでした。戦後飛行機の製造を禁止されて、鉄道に流れた。その人たちが作った空気バネが高速鉄道を実現させたという歴史があるわけで、様々な教育、自分の興味、専門能力を社会が持っていたがゆえに、現代の日本が築かれている。子どもたちは未来の宝。教育は社会の力ということ。

「個を伸ばす教育」に知事時代の12年間で取り組んできました。子どもには必ず一人一人の個、一番得意な分野がある。自分の能力を最大化できるような教育を地方からどう取り組んでいくかというのは、喫緊の課題であり、次の時代の故郷をどう作るのかというのは一番重要な課題であると思っています。

そうしたなかで問題なのは、少子化の進行です。よく、一生の間に女性が何人子どもを産むかという合計特殊出生率を問題にしている人がいますが、実際は関係ありません。数が問題です。新潟県の人口は今230万人を切りました。240万人の人口を維持するためには、1人も県外に出て行かないと仮定しても、1年間に3万人子どもが生まれていないと、人口は減っていく。一方、去年新潟県内で生まれた子どもの数は

1万6,000人です。そこから5,000人の社会減があるから、実質1万1,000人。新潟県の去年の実力は80万人ということです。必要な施策を整えて、生きたい・持ちたい子どもの数を持つて社会を作れるかどうか。それが無い限り新潟県はもう縮小均衡にしかありません。

社会増について考えてみると、ひとり親世帯は、子どもの将来を考えて移住を選択するということがあると思います。教育環境が整い仕事があり住宅もあって、我が子の未来が開けると思うと、住所を変えてでも移転していく。実際、企業さんの中にも、ひとり親をぜひ引っ張ってほしいという声があります。新潟県は政策を作りました。教育支援です。「出世払い奨学金」というのを導入しました。一定水準の所得になるまでは、催促しないし利子もつけない。でも成功したら、返してね、というタイプの奨学金です。

ひとり親世帯は子どもと一緒に来てくれるから、過去に生まれなかった子どもが生まれたことになります。この人たちにどう来てもらうか。

子どもの教育を心配しないでいい環境を作ると、大勢来てもらえるということになる。社会と教育、地域の安定を考えたときに、教育にスポットライトを当てないと、地方での活動は開けないというのが、12年間の実感です。

先進国型の価値観で、一番尊敬される人は、自分で事業を起こす人です。成功して50歳過ぎたら社会に貢献をする。これがベストアンドブライテスト（the Best and the Brightest=最良の、最も聡明な人々）。民間企業に勤めるのが2番目。いずれもできず公務員になるのが3番目。しかし日本はいまだに、一流の教育を受けて一流の高校・大学を出て公務員になるのがナンバーワンだという考えが根強い。この固定観念を変えていかないと、これからの日本はなかなか活力が出てこない。

では人々が受けた教育サービスをどう作っていくのか。自分の能力をどう伸ばしていくのか。大変重要な課題です。例を挙げると、今パイロット不足ですが、高校で養成科があるのは石川県に1つ、日本航空の高校があるだけ。なぜ新潟は持てないのかというと、県立高校は新潟県で生まれた人を教育する機関、という誤解があるのです。今後子どもの数が激減していくなかでは、やはり個を伸ばす教育、トップの教育ができるような環境が必要。人手不足である看護師養成も、医師養成もそう。環境を作り、外から受け入れなさいということです。教育委員会

にも問いかけてきました。

1つ進んだのが糸魚川にある海洋高校です。

六次産業化に熱心で「最後の一滴」という鮭の魚醤などを商品開発したり、商標取得もして活動しています。ビジネスもできる人が県外から来る。寮も作ってある。県外からの入校者制限を外し、どんどん来てもらっても結構ということになりました。

残存者利益の視点も重要です。たとえば左官さん。壁を塗る技術は、すでに流行らない。今後日本全国で潰れていく。一方で新潟県は公共事業費の中に左官さん向けの予算を入れました。必ず一定の金額は出ていくベースを作る。最後に残った人は、全国の仕事を一手に独占できることになるわけです。瓦や杉といった産業でも、地場産業が存続できる補助制度を入れてきました。公が一定程度サポートをしていくことが大切です。

自分が得意な分野でちゃんと評価をされる教育をどう進めていくのか。普通科偏重の画一的な教育から転換をするなかで、各エリアで誇りを持って教育を受けられる社会。これは教育界だけでも経済界だけでも行政だけでもできない。大勢の人が思いを共通にしてはじめて、未来を変えていくことができるだろうと思います。

目指すべきは職人技、IT、昔ながらの伝統芸能、漁業、農業、様々な選択肢がある。県央地域は、新潟市と比較して圧倒的に工業出荷額のウエイトが高いので、その分野に長けた人材をどう育てていくのか。県内出身者だけではなく、県外からどう来てもらうのかを考えなければいけない。

新潟県の場合は、大学で人を送り出して専門学校で人を吸収しているという構造になっています。私も学生時代京都に住んでいました。実は学生比率がもっとも高い町が京都市です。学生がいることによって、ビジネスが成り立つという現実もある。ここに来て青春時代を過ごしてもらい、さらには就職をする。手に職をつける。技術を身に着ける。先輩からの知恵を受け継ぐというような環境。これを作っていくかといけません。

残念ながら今は教育セクションと経済セクションが別々の方を見て、うまく繋がっていないという部分があることから、政策対応が必要ではないかと思っています。

子どもたちも、地域も、努力をしたところには結果がついてくる。私は「夢は叶う」と信じています。



ロータリー:
変化をもたらす

10月の行事予定 (第4分区内RC)

日	月	火	水	木	金	土
1	2 三条南RC 市内4RC合同例会と振り替え(休会)	3 三条北RC 「市内4RC合同例会」と振り替え(休会)	4 三条RC 市内4RC合同例会と振り替え(休会)	5 三条東RC 市内RC合同例会 燕RC 奨学生スピーチ 加茂RC 夜例会	6 吉田RC 卓話 瀬戸正秋会員	7 米山記念奨学委員長セミナー
8	9 休会(体育の日)	10 三条北RC 「米山月間」スピーチ 米山奨学生 ヒシグトフ,エンフジンさん	11 三条RC 「米山月間」奨学生 ペニヤ・エドアルド君	12 三条東RC 米山奨学フォーラム 燕RC クラブフォーラム 加茂RC ウォーキング団報告	13 休会	14 ライラ研修①
15 ライラ研修②	16 三条南RC 「米山月間」 荒澤威彦米山奨学委員長	17 クラブ休会②	18 三条RC 地区奨学生 帰国報告	19 三条東RC ライラ研修報告 燕RC 夜例会 加茂RC 外部卓話	20 吉田RC 夜例会 19:00～ 千ぐさ	21
22	23 三条南RC 「ライラ研修報告」	24 三条北RC 「ライラ研修報告会」	25 三条RC ライラ研修報告会	26 三条東RC 夜例会 燕RC 外部卓話 加茂RC 公式訪問事前訪問	27 吉田RC 公式訪問事前訪問 第四分区がハナー補佐代理	28 地区大会① RI会長代理 ご夫妻歓迎 晩餐会
29 地区大会②	30 三条南RC クラブ休会	31 三条北RC 「地区大会報告会」		卓話講師 26日燕RC 燕市副市長 南波瑞夫様	卓話講師 19日 加茂RC 光善寺坊守 佐々木 ユリアマヤ様	

★上記以外RC 火曜日 分水・田上あじさい 木曜日 見附・巻

お知らせ

記帳受付

2日(月) 三条南RC	(三条信用金庫本店)
3日(火) 三条北RC	(三条ロイヤルホテル)
4日(水) 三条RC	(三条信用金庫本店)
5日(木) 三条東RC	(三条ロイヤルホテル)
5日(木) 加茂RC	(加茂市産業センター)
17日(火) 三条北RC	(三条ロイヤルホテル)
19日(木) 燕RC	(燕三条ワシントンホテル)
20日(金) 吉田RC	(燕市吉田産業会館)
26日(木) 三条東RC	(三条ロイヤルホテル)
30日(月) 三条南RC	(三条信用金庫本店)

